

予測震度6強

あなたの住まいは、

東海地震・東南海地震に耐えられますか？

明日起こってもおかしくないとされている東海地震、今後30年以内に約50%の確率で起こると警告されている東南海地震。尊い命・かけがえのない家族を守るため、地震対策を進めましょう。

■まずは無料耐震診断

今年度は1千棟を募集！

愛知県に登録した「愛知県木造住宅耐震診断員」が、耐震性に不安のある木造住宅を無料で耐震診断します。

▼募集数 1千棟 ▼対象 ①②③④の条件を満たす建物 ①現在住んでいる建物 ②木造の在来構法・伝統構法(旧来からの構法による木造日本家屋)の建物 ③一戸建て・併用・共同住宅、長屋(貸家含む) ④昭和56年5月31日以前に着工した建物

▼申し込み 本紙9月1日号と同時配布の「木造住宅無料耐震診断申込書」を郵送または直接、建築指導課(東館3階)

■次は耐震改修工事

今年度は100棟に補助します

木造住宅の耐震性を高めるための耐震改修工事に対し、費用補助を行います。

▼補助額 1棟につき60万円以内 ▼募集数 100棟 ▼対象 市が実施する木造住宅無料耐震診断で「倒壊または大破壊の危険あり」と判定された住宅 ▼対象工事 耐震診断結果を「一応安全」とする補強工事 ▼申し込み 建築指導課で配布する「木造住宅耐震改修費補助事業のご案内」リーフレットを見て、必要書類を添えて直接、建築指導課(東館3階)

●詳しくはホームページ (http://www.city-toyohashi.aichi.jp/bu_kensetsu/kenchikushi-dou/)をご覧ください。

■わが家の住宅耐震改修工事

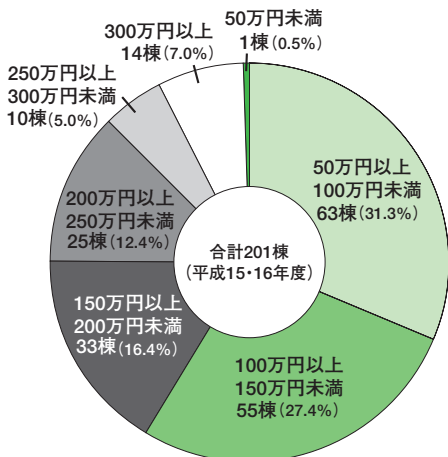
二人の娘と三人世帯。耐震診断結果が0.7未満(倒壊の危険)だったため、将来を考えてリフォームと併せて工事しました。工事期間中もそのまま住むことができ、約1か月で完成しました。自己資金35万円で、地震に対する安心と暮らしやすいわが家が手に入り、よかったと思っています。

(市内S宅・築後31年・全体費用95万円のうち耐震分約72万円・補助額60万円)

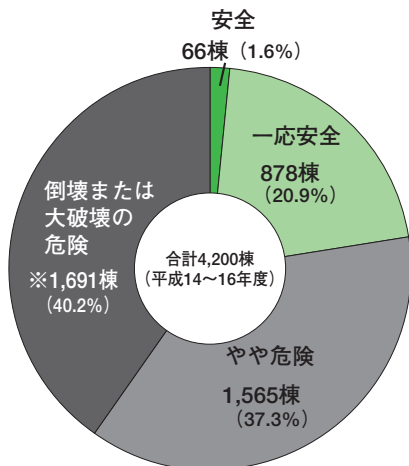


壁に入れた筋交い(窓をつぶさずに既設)

■木造住宅耐震改修工事の費用

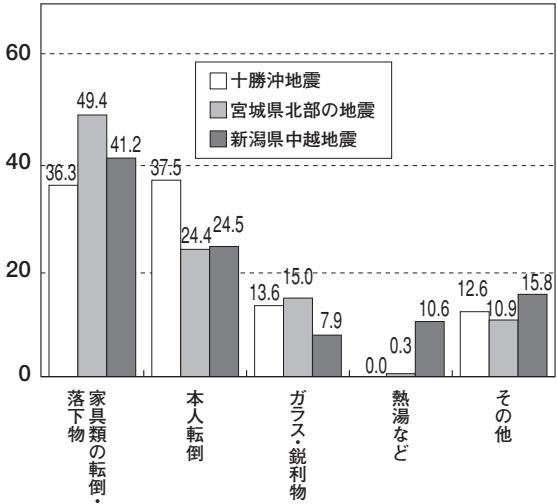


■木造住宅無料耐震診断の結果



■本市の耐震診断・改修工事の結果
耐震診断を受けた建物のうち、約40%が改修費補助対象となります(左図※)。また、木造住宅耐震改修工事を受けた約60%が150万円未満の工事費用、90万円未満の自己負担金で完了しています。家計への負担も軽く、家族や自分の命を守ることができる、これらの制度をぜひご利用ください。

地震による負傷原因 (東京消防庁/H17年3月)



大地震の際には、丈夫な住宅に住んでいても家具の転倒や散乱、割れた食器やガラスなどでけがをする被害が多く発生しています。地震による負傷原因は左図のような結果となっています。身を守る方法として、家具の固定は、家庭でできる身近な地震対策のひとつです。

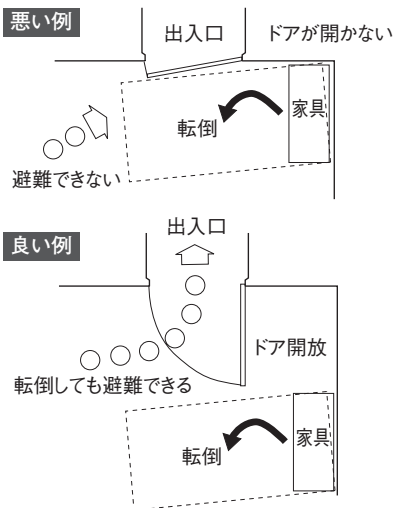
■すぐできる！お部屋の地震対策

挑戦しましょう！

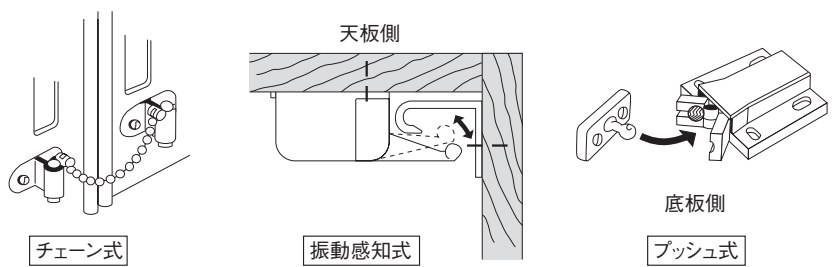
<家庭で転倒防止を実施している理由>

- 自分や家族を守る上で必要と思うから (88.4%)
- テレビや本で見たから (29.6%)
- 実施方法が簡単だから (28.1%)
- 時間をかけずに実施できるから (14.6%)
- お金がかからないから (8.7%)
- 他人から勧められたから (7.4%)
- その他 (3.2%)

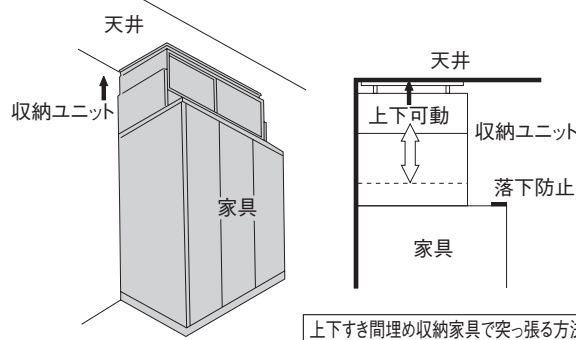
安全な家具の置き方



開放防止装置を使用する場合

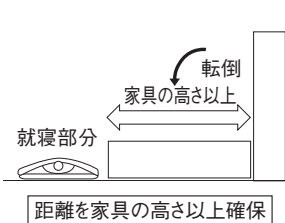


ネジ止めしない器具による転倒防止器具の使用法



「転倒防止器具の取付け方や安全な家具の置き方に関する指導方針」(東京消防庁/H17年3月)

就寝位置にも注意しましょう



最近、住宅リフォーム工事でのトラブルが多数発生しています。小規模な工事でも安易に考えず、契約内容を確認するなど気を付けましょう。

問合先 <耐震診断・耐震改修について>
 建築指導課 (市役所東館 3階) ☎51・2581
 ☎56・3815 ✉kenchikushido@city.toyohashi.lg.jp
 <その他>
 防災対策課 (市役所西館 4階) ☎51・3116
 ☎56・2122 ✉bosaitaisaku@city.toyohashi.lg.jp

総合防災訓練のお知らせ

東海地震を想定した総合的・実践的な訓練を実施します。ぜひ、見学にお越しください。

とき 9月1日(木)午前9時~11時30分
ところ 総合スポーツ公園南側(神野新田字ノ割)ほか
その他 午前8時30分に市内8か所の消防署等や浜浜沿岸に設置してある同報無線で訓練の地震防災信号(警戒宣言発令のサイレン)を吹鳴します。
 (約45秒吹鳴ー約15秒休止ー約45秒吹鳴)